

帝國美術院會員
東京美術學校教授

岡田三郎助先生・丹羽禮介先生共著

三學校

家庭

應用圖案畫集

描方
菊判全一冊
石版十度刷
作圖千有餘
價參圓八拾錢
送料拾八錢

正則に圖案の作法を體得し題材をこした作圖數百應用自在

先づ平面、立體、連續、對比、明暗、調和、象徵、色彩、以下十數項目を設けて正式に圖案作法の大意を説き、實例として題材を人物、樹花、鳥獸、蟲魚、器物、他凡百の自然界に取らるべきものを選び、古代埃及、亞刺比亞、波斯、サラセンよりルネッサンス式ルイ式より近代のセセツション、構成派等並純日本式迄多種多様に互れるを以て、隨つて其應用の範圍も頗る廣汎にてボスター、表紙、裝釘、染物、編物等行く所として可ならざるなし、本書一本に據りて克く圖案の作意を會得し、且つ製作家たり得、教育家並一般興味家に絶好の參考書と信ず、(本書は曩に學校家庭教育圖案畫集として好評を博せしが其内容はより以上廣汎なるを以て題目を改めて薦む)

岡田三郎助共著
丹羽禮介著
新刊

學校家庭
クレヨン畫集
描き方
其批評

菊判全一冊
定價參圓八拾錢
送料拾八錢
本書は指導者に對する希望、順序と練習を敘し其範圍畫數百を以てクレヨン畫の精神を明かにした。
一々學生相應の説明を附すると共に鑑賞の方法を指示した又別冊とし右畫集の教師用畫を之に附した。

帝國美術院會員
東京美術學校教授
岡田三郎助共著
丹羽禮介著

三學校
家庭
教育
略畫集
描方

菊判全一冊
石版色刷八葉
作畫千有餘
價參圓八拾錢
送料拾八錢

寫眞こそスケツ子を應用した略畫の描き方

兒童の繪畫教育は略畫が簡明で、最も價值に富む蓋し本書公刊の所以である。其作畫一々に就て曲線、直線の使用法、原色、補色、間色の調和、並描法を説明し猶寫眞スケツツを挿入して其事實をも明示す、全科に互り具體直觀の効果を擧げ得

兒童の繪畫教育は略畫が簡明で、最も價值に富む蓋し本書公刊の所以である。其作畫一々に就て曲線、直線の使用法、原色、補色、間色の調和、並描法を説明し猶寫眞スケツツを挿入して其事實をも明示す、全科に互り具體直觀の効果を擧げ得

發行所 東京市牛込區中野文館書店 電話 三三三 番 五七

倉橋惣三序 文學士 黒瀬艶子著 新刊

母性讀本 第三篇

我子の心理

いづくの性質を正しく養ひ方

四六判二二〇頁
口繪名畫一葉
定價一圓五十錢
送料書留十八錢

私達は嘗ては皆、子供でありましたが、成長といふ自然の勢におされて行く中に、昔の樂園を忘れてしまひました。わが子よかれといふねがひは、一瞬も母の心から離れることは、ありませんが、可愛い、我子が今泳いでゐる心の流れをみつめる熱心、否自らその流れに飛び込んで我子とともに泳いで見る餘裕もないほど現代の婦人は家事に忙しいのです。しかし幸福を希ふからは、先づ、我子の心の發進に應じて、それをよく理解してその刻々の同情者、共勞者とならねばなりません。この小著はかゝる意味で、女性の立場からたえず母らしい綿密な心づかひをしながら伸びて行く子供の心を虚心にみつめた、否、或時は心の流れを子供とともに泳ぎぬけたその記録であります。兒童心理としての學問的の深き根據は背景におしやつて、出来るだけ通俗的に平易に世の中のお母様とおはなしする心持で綴つて見ました。(著者)

第一篇

お母様の童話

お話の種とお話の仕方

蘆谷 蘆村著
定價一圓五十錢
送料書留十八錢

第二篇

こどもの音楽

樂聖の逸話と名曲の味ひ方

田邊 尚雄著
定價一圓五十錢
送料書留十八錢

振替 東京 一五五一

文藝生活研究會

東京 銀座二丁目 張